

【機械工学科 (IT応用機械専攻) 令和8年度(2026年度)入学者用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
一般教養科目		中国の言語と文化	2	前	●			
		ドイツの言語と文化	2	後	●			
		フランスの言語と文化	2	後	●			
		体育実技 I	1	前	●			
		歴史	2	前	●			
		学問の世界	2	前	●			
		ボランティアの研究	2	後	●			
		仏教精神 I	2	前	●			
		経営学	2	後	●			
		経済学	2	後	●			
		国際関係論	2	後	●			
		社会学	2	後	●			
		体育実技 II	1	後	●			
		仏教精神 II	2	後	●			
		教育と社会	2	後	●			
		心理学	2	前		●		
		日本国憲法	2	前		●		
		スポーツ文化論	2	後		●		
		哲学	2	後		●		
		思想と宗教	2	後		●		
		科学技術史	2	前				●
	小計 (21科目)	40						
	日本語 I	※1	2	前	●			
	日本語事情 I	※1	2	前	●			
	日本語 II	※1	2	後	●			
	日本語事情 II	※1	2	後	●			
	小計 (4科目)	8						
外国語科目	◎	英語 I	1	前	●			
	◎	発展英語 I	1	前	●			
	◎	英語 II	1	後	●			
	◎	発展英語 II	1	後	●			
	◎	英語 III	1	前		●		
	◎	発展英語 III	1	前		●		
	◎	英語 IV	1	後		●		
	◎	発展英語 IV	1	後		●		
		小計 (8科目)	8					
	キャリア・デザイン科目	◎	コンピュータ実習	2	前	●		
◎		キャリア・デザイン基礎	2	前	●			
◎		キャリア・デザイン発展	1	前		●		
◎		キャリア・デザイン実践	1	前			●	
◎		プレゼンテーション技法	2	後		●		
		異文化コミュニケーション(海外研修)	2	後	●			
△		インターンシップ I	2	前		●		
△		インターンシップ II	2	後			●	
		TOEIC Introduction I	1	前	●			
		TOEIC Introduction II	1	後	●			
		TOEIC Progress I	1	前		●		
		TOEIC Progress II	1	後		●		
	小計 (12科目)	18						
数学系科目	○	基礎数学A	2	前	●			
	○	基礎数学B	2	前	●			
	◎	線形代数及び演習 I	2	前	●			
	◎	線形代数及び演習 II	2	後	●			
	◎	微積分及び演習 I	2	前	●			
	◎	微積分及び演習 II	2	後	●			
	◎	微分方程式	2	前	●			
	◎	アークサイエンス	2	前	●			
		複素関数論	2	前	●			
		ベクトル解析	2	後	●			
	小計 (10科目)	20						
理学系科目	◎	基礎物理実験	2	後	●			
	◎	物理学 I	2	後	●			
	◎	物理学 II	2	後	●			
	○	物理学演習 I	2	前	●			
	○	物理学演習 II	2	後	●			
	◎	基礎化学	※2	2	前	●		
	◎	有機化学	2	前	●			
	◎	地球科学	2	後	●			
	◎	電気化学	2	前	●			
	◎	生物学実験	※5	2	前	●		
	生物学	2	後			●		
	薬力学	2	前			●		
	小計 (13科目)	26						
情報系科目	ICT概論	2	前	●				
	ICTリテラシー	2	前			●		
	人工知能入門	2	後			●		
	情報システム概論	※5	2	前	●			
	小計 (4科目)	8						

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
機械工学科	◎	コンピュータプログラミング	2	後	●			
	◎	工業力学及び演習	2	後	●			
	◎	金属加工実習	1	後	●			
	◎	機械工学実習	1	前		●		
	◎	材料力学及び演習 I	2	前		●		
	◎	熱力学及び演習 I	2	前		●		
	◎	流体力学及び演習 I	2	前		●		
	◎	CAD基礎製図	2	後		●		
	◎	機械力学及び演習 I	2	前			●	
	◎	工学実験 I	1	前			●	
	◎	制御工学及び演習 I	2	前			●	
	◎	設計製図	2	前			●	
	◎	工学プロジェクト	2	後			●	
	◎	工学実験 II	1	後			●	
	◎	特別ゼミ	※4	2	後			●
	◎	卒業研究 I	4	前				●
	◎	卒業研究 II	4	後				●
	○	機械工学概論	2	後		●		
	○	知能機械製作	2	後		●		
	○	Cプログラミング	2	前			●	
	○	機構学	2	前			●	
	○	情報工学	2	前			●	
	○	クリーンスマートエネルギー	2	前			●	
	○	データ可視化アニメーション I	2	前			●	
	○	データ可視化アニメーション II	2	後			●	
	○	計測工学	2	後			●	
	○	知能化工作機械	2	後			●	
	○	スマートマニュファクチャリング	2	前			●	
	○	IoTデバイス	2	後			●	
	○	機械力学及び演習 II	2	後			●	
	○	制御工学及び演習 II	2	後			●	
	○	職業指導 I	2	前		●		
	○	機械材料	2	後		●		
○	職業指導 II	2	後		●			
○	工業概論	※3	2	後		●		
○	3Dモデリング I	2	後		●			
○	3Dモデリング II	2	後		●			
○	機械工作法	2	前		●			
○	電子工作実習	2	前		●			
○	木材加工	※2	2	前		●		
○	機械設計法及び演習	2	後		●			
○	材料力学及び演習 II	2	後		●			
○	熱力学及び演習 II	2	後		●			
○	流体力学及び演習 II	2	後		●			
○	ロボット製作	2	後		●			
○	シミュレーション基礎	2	前			●		
○	マイクロナノ加工学	2	前			●		
○	AIロボティクス	2	前			●		
○	工学倫理	2	前			●		
○	プロダクトデザイン入門	2	前			●		
○	伝熱工学	2	前			●		
○	ロボット工学	2	後			●		
○	環境工学	2	後			●		
○	シミュレーション応用	2	後			●		
○	モビリティシステム	2	後			●		
○	工学概論	※5	2	前		●		
△	基礎物理演習	2	前			●		
△	情報処理特講	2	後			●		
	小計 (58科目)	116						

- (注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。
 (注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。
 (注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。
 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。
 (注記5) ※2は、中學校教諭1種免許(技術)取得希望者のみ履修可能。
 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許(新工業)取得希望者のみ履修可能。
 (注記7) ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。
 (注記8) IT応用機械専攻の学生は上の表に記載されていない機械工学専攻及びAIロボティクス専攻の授業科目一覧表内の科目を履修することができ、修得した選択必修科目、及び選択科目の単位は選択科目の単位として卒業要件単位に含まれる。
 (注記9) ※5は、総合工科学の学生(工学部一括型入学者)のみ履修可能。

◇機械工学科(IT応用機械専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【IT応用機械専攻 令和8年度(2026年度)入学者用】

区分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒業			
一般共通科目	◎ 必修 選択	2年生に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、34単位以上修得していなければなりません。	3年生に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、69単位以上修得していなければなりません。	4年生に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、104単位以上を修得していなければなりません。ただしこのうち工学実験Ⅰ・工学実験Ⅱ・工学プロジェクトの必修4単位を含め必修42単位以上、選択必修18単位以上を含まなければなりません。	12単位			
	小計				20単位			
共通基礎科目	◎ 必修 ○ 選択必修				10単位	18単位	32単位	
	選択						10単位	
	小計						-	
専門科目	◎ 必修 ○ 選択必修				32単位	12単位	28単位	
	選択	32単位						
	小計	-						
合計		34単位	69単位	104単位	124単位			

<注意>

- ◇ 上の表で進級に必要とされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、修得単位数がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年をする可能性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

- ◇ 1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。なお、成績優秀学生については53単位を上限とする。

<自由単位について>

- ◇ 各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - ①一般共通科目選択科目において、20単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修単位10単位及び選択必修単位10単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
 - ③専門科目において、必修単位32単位及び選択必修単位12単位を含め、64単位を超えて修得した単位。
 - ④自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

- 原則として、
 - ◇ 2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。
 - ◇ 3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
 - ◇ 4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
 - ◇ 卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。卒業には、所定の学費を全納していなければならない。

<留年生の復級について>

- ◇ 留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の審議をへて該当学年への進級を認める。

<早期卒業について>

- ◇ 早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。